



NPO法人 南信州 おひさま進歩通信

発行：2015年3月13日

第30回ムトス飯田賞特別賞の授賞式のご報告

おかげさまで、当法人はこのほど、第30回ムトス飯田賞特別賞を受賞しました。2月15日の第52回公民館大会の中で、授賞式が行われ、NPO代表理事の松江と事務局長の原が登壇しました。

今回ムトス飯田賞を受賞したのは、

- ・南信州獅子舞フェスティバル実行委員会
 - ・飯田 OIDE 長姫高校 高校戦隊テックレンジャー
- そして、特別賞受賞団体が
- ・地域ぐるみ環境 ISO 研究会
 - ・NPO 法人南信州おひさま進歩 でした。

当団体は、地球温暖化対策を理念に掲げ、南信州、飯田市が自然エネルギーと環境教育の郷となるよう未来に向けて着実に歩み続けている点が評価されての受賞となりました。

その後の、「環境を学び・守り・生かす」をテーマとした第4回分科会には、スピーカーとして事務局長の原が参加しました。80名ほどの方がお越しください、盛況でした。

また、第6分科会として、「ムトス飯田30周年記念パネルディスカッション」が行われました。パネラーはムトス飯田賞受賞の各団体の代表者そして、コメンテーターが牧野飯田市長と地元学ネットワーク主宰の吉本氏でした。パネルディスカッションのテーマは「連携」で、関係者や地域社会に理解を得ることの大変さ、担当者が変わっても想いを継承していくことの課題などについて話し合われました。テックレンジャーの高校生たちが、衣装を脱いで登壇し、緊張しながらも真摯に受け答えをしている様子が、会場を和やかにしていました。



当NPOも活動が10年を超えました。栄えあるムトス飯田賞特別賞受賞に感謝しますとともに、初心を忘れず持続可能な地域づくりのために進んでいきたいと思えます。

飯田子供の園保育園で点灯式をしました！



旧飯田測候所も、梅が咲いたと思ったらまた雪となりました。

3月10日、旧飯田測候所隣の、子供の園保育園に「おひさま市民共同発電所」ができたことを祝う通電式を行いました。式の途中に雪が降り出し、寒い中での実施になりましたが、子どもたちは元気に妖怪体操を踊ってお祝いしてくれました。さんぼちゃんの誓いも唱えてもらいました。

旧飯田測候所の広場からは、保育園に設定されたソーラーパネルが良く見えます。

NPO 活動今後の予定

第2回気象学講座「地震災害に備えて」

3月28日 午後1時30分～3時00分

飯田市旧飯田測候所にて

参加費無料です。皆様も是非お越しください。

NPO 法人南信州おひさま進歩

事務局 小室

電話：0265-24-4821

FAX：0265-56-3712

メール：sunpo@leaf.ocn.ne.jp

編集後記

あの震災から4年が経過しました。事務所でもスタッフみんなで黙祷をささげました。地震などの災害について学ぶ場を提供するための気象学講座を開催することの意味を改めて認識しています。前は20名に集まっていたいただきましたが、今回の開催については、多くの方にご参加いただけるよう、お声掛けなどのご協力をいただきますようお願いいたします。

来年度からは、地域の保育園や学校、公民館と今以上に連携して、環境教育をしていきたいです。旧飯田測候所を遠足場所や社会科見学に受け入れ、環境のことやエネルギーのこと、おひさま発電所の取組について、地域の子どもたちに伝えていけたらと思います。

ムトス飯田賞特別賞も受賞し、公民館大会でも環境をテーマとした分科会が行われ、多くの方にご参加いただきました。地域活動の中に環境についての学びが浸透するよう、今後も活動していきたいと考えています。

来年度、環境の変化がある方もいらっしゃると思いますが、変わらぬご支援をいただけますと幸いです。

